

2021 年 10 月 29 日

報道関係各位

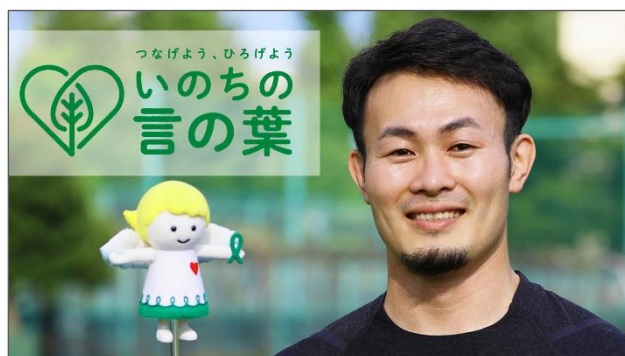
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

ラグビー元日本代表 福岡堅樹さんが移植医療について語る
— グリーンリボンキャンペーン デジタルコンテンツ「いのちの言の葉」最新作公開 —

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク（本部：〒108-0022 東京都港区、理事長：門田 守人、以下「JOT」）は、臓器移植の普及啓発の取り組みであるグリーンリボンキャンペーンのサイトにおいて、デジタルコンテンツ「いのちの言の葉」最新作（出演：ラグビー元日本代表の福岡堅樹さん）を 10 月 29 日（金）に公開しました。

デジタルコンテンツ「いのちの言の葉」では、様々なフィールドで活躍する人たちが、自身のエピソードに加えて、グリーンリボンキャンペーンに対する想いやいのちの大切さ、臓器移植について、自らの言葉で語る動画を中心としたデジタルコンテンツです。

シリーズ 2 作目の「言の葉」は、圧倒的なスピードを武器に 2019 年ラグビーワールドカップやジャパンラグビートップリーグ等で活躍し、今シーズンを最後に引退した福岡堅樹さんです。これまでのラグビー人生を振り返り、選択をするときに大事にしていることや、歩み始めた医学の道での目標、そして臓器移植の現状について今できること等について真摯な想いを語っています。



このコンテンツを通して、一人ひとりが移植医療を“ジブンゴト”として考えるきっかけとし、家族をはじめとする大切な人と話すことや臓器提供の意思表示という具体的なアクションにつながることを期待します。さらに SNS での情報拡散等の支援を通じて、その輪をより多くの人に広めることを目指しています。

なお、毎年 10 月の臓器移植普及推進月間を中心に、関連団体等と協働し、全国各地での啓発イベントやグリーンリボンキャンペーンを展開しています。デジタルコンテンツ「いのちの言の葉」もこのプログラムの一環です。

グリーンリボンキャンペーンの詳細は、別紙をご覧ください。

以上

(別紙)

■ グリーンリボンキャンペーン デジタルコンテンツ『いのちの言の葉』

公 開 日 : 2021 年 10 月 29 日 (金)

内 容 ・ 特 徴 : 様々なフィールドで活躍する人たちが、グリーンリボンキャンペーンに対する
想いやいのちの大切さ、臓器移植について自らの言葉でその想いを伝えます。

U R L : https://www.green-ribbon.jp/kotonoha_kf/

■ 福岡 堅樹 (ふくおか けんき) さん プロフィール

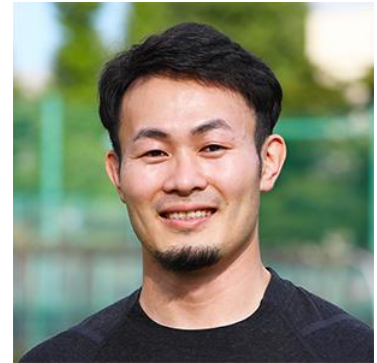
1992 年 生まれ、 福岡県 出身

<主な経歴>

2016 年 パナソニック ワイルドナイツ 加入

2019 年 2019 ラグビーワールドカップ 日本代表
チームはベスト 8 進出を達成

2021 年 ジャパンラグビートップリーグ MVP 受賞



<動画より抜粋>



■ グリーンリボンキャンペーン

グリーンリボンキャンペーンとは、移植医療を通して、臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんのいのちが救われる社会の実現に向けた、『移植医療』の“理解促進”、“普及啓発”につながる取り組みの総称です。

企業・団体の活動のみならず、個人の善意や想いに基づく、主体的な理解促進および普及啓発につながる行動を大切にしています。

・グリーンリボンキャンペーン公式サイト : <https://www.green-ribbon.jp/>

・グリーンリボンキャンペーン公式 Facebook : <https://www.facebook.com/GreenRibbon.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

広報・啓発事業部 広報・啓発グループ

Tel: 03-5446-8802 (平日 9:00~17:30)

<https://www.jotnw.or.jp/>